

シミュレーション 銀河天文学入門

コンピュータで銀河を作る

私たちが住む太陽系は天の川銀河のどこで生まれたのか？そして現在、どのような場所にいるのか？このような問いに答えるべく、天文学者は星や銀河を望遠鏡で観測してきました。

しかし、天文学は観測だけではありません。

コンピュータの中で宇宙を再現し、星や銀河の動きをシミュレーションする研究もあります。

本講座ではシミュレーション天文学の研究者が、銀河天文学の基本から最新の銀河シミュレーション研究について解説します。

場 所：会津大学
講義棟2階 M6

対 象：一般
(どなたでも)

定 員：20名様

受講料：無料

申込締切：8月15日(木)

8月17日(土)
10:00 - 11:30

会津大学 コンピュータ理工学部
准教授 藤本 裕輔



スーパーコンピュータを用いた大規模な数値計算によって、宇宙物理学や銀河天文学、地球惑星科学など、広範な分野に関係する様々な課題に取り組んでいるコンピュータ天体物理学者。

お問い合わせ・お申込み先

会津大学事務局 企画連携課計画広報係

TEL0242-37-2510

<https://www.u-aizu.ac.jp/public/openclass/public/>

講座の申込は
コチラ

